

環境振動運営委員会 第1回議事録(案)

- A. 日 時 2014年4月18日 月曜日 17:30~19:30
 B. 場 所 建築学会 304会議室
 C. 出席者 主査他10名
 D. 提出資料(提出委員名)
 No.5-00 前回議事録案
 No.5-01 環境振動予測解析小委員会活動報告
 No.5-02 環境振動測定分析小委員会活動報告

E. 議事内容

主査より、幹事1名が当面学会に参加できない旨の説明があり、幹事代理を1名選任することが、承認された。幹事が主査を務めている、環境振動企画検討WGについては、他の幹事が主査代理となった。

O. 前回議事録確認(資料No.5-00)

以下の個所修正後、承認された。

- ・3-4 騒音制御工学会→日本騒音制御工学会
- ・2-1 440編→463編

1. 環境工学本委員会報告 / 環境工学本委員会 2/21開催報告

報告事項

- ・2013年度大会は、参加者9838名、発表題数7039題、そのうち環境工学は1329題であった。
- ・3月11日に、東日本大震災3周年シンポジウムが開催された。
- ・第27回環境工学連合講演会が5月12日に開催される。

審議事項

- ・2014年度大会の広報委員→筆頭幹事 羽山先生
- ・2014年度大会 研究協議会(2日目午後) 都市再生における環境工学の役割
- ・2014年度大会 研究懇談会(1日目午後) 今後の環境工学を担う若手研究者(近年の奨励賞受賞者)
- ・若手顕彰制度について 運営委員会単位で実施するかどうか決定→光、環境振動、都市設計は実施しない
- ・4月22日プログラム編成→横山主査、安藤委員出席予定。
- ・集合住宅遮音性能規準、設計指針について、音環境運営委員会より、意見書+要望者に対する回答案が提出された。また、企画刊行運営委員会に査読結果が提出された段階で、回答書と併せて本委員会に提出する。

2. 各小委員会・WG活動報告

3-1. 環境振動予測解析小委員会活動報告(資料No.5-01)

- ・1/31,3/20開催分について、資料に基づく報告があった。
- ・1996~2013大会梗概(環境振動セッション)要約シートの作成状況は、現時点で91%の完了率である。
- ・要約シートの公表方法について、運営委員会傘下の委員のみにDVDで配布する予定。
- ・要約シートは、次期小委員会でのテーマ設定につなげる目的で実施している。

3-2. 環境振動測定分析小委員会活動報告(資料No.5-02)

- ・3/18開催分について、資料に基づく報告があった。

- ・ 鉄道振動を対象とした高架化前後の測定結果を再分析し、測定方法に関する議論を行った。→AIJ大会2014に投稿予定。
- ・ 小委員会活動のまとめとなる、測定分析に関する注意点などをまとめたマニュアルを作成する。

3-3. 環境振動性能評価小委員会報告

- ・ 2/14 開催分について、報告があった。
- ・ 大会論文の興味のあるテーマを委員が選択、発表、共有意識とする。
- ・ 資料はオンラインストレージにアップした。

3-4. 居住性能評価指針検討WG、性能評価法検討WG 活動報告

- ・ 3/28,4/16 開催分について、報告があった。
- ・ 今年度から評価指針についても、小委員会とWGに分けて委員会を構成した。
- ・ 評価指針については、評価結果と人の反応を表わしたものとなり、WGでは文献整理を行い、足りない部分については実験を検討している。
- ・ 建築性能 or 絶対性能のどちらを目指しているか？評価指針ではなく、評価規準を作成できないか？について委員より質問があり、議論を行った。
→今後も継続して議論を行う。居住性能評価指針改定小委員会(主査)と環境振動設計小委員会(主査)に、委員1名の参加要望があり、運営委員会で承認された。

・ 年間開催予定

1回目	2014年04月18日(金)	17:30~19:30	建築会館
2回目	2014年06月30日(月)	17:30~19:30	建築会館
3回目	2014年09月22日(月)	17:30~19:30	建築会館
4回目	2014年12月01日(月)	17:30~19:30	建築会館
5回目	2015年01月30日(金)	10:30~12:00	建築会館
	同日	第33回環境振動シンポジウム	13:30~18:00

以上